繁用される計算式

★体表面積の計算式 (DuBois 式)

★年齢・CRE から GFR 推算式 (CKD 診療ガイド 2012)

★Cys-C から GFR 推算式 (CKD 診療ガイド 2012)

男性 eGFR (mL/min/ 1.73m²) =
$$104 \times \text{Cys-C}^{(-1.019)} \times 0.996$$
 (年齢) —8

女性 eGFR (mL/min/ 1.73m²) =
$$104 \times \text{Cys-C}^{(-1.019)} \times 0.996$$
 (年齢) × 0.929 — 8

★患者の体表面積での eGFR

★Ccr 推算式【Cockcroft and Gault 式】

女性
$$Ccr (ml/分) = \frac{(140-年齢) × 体重 (kg)}{72 \times CRE (mg/dL)} \times 0.85$$

★好中球数

好中球数=WBCX10³X (SEG+ST)/100

★Ca 補正式【Payne の式】

補正 Ca 濃度 (mg/dl) = Ca 実測値 (mg/dl) + [4-ALB (mg/dL)]

血清カルシウムは通常3分画に分かれる。その存在形式はアルブミンと結合しているもの(約50%)、Ca塩の形で存在しているもの、そしてイオン化Caとして存在しているものである。アルブミン1gにつきCa1mg結合するとされるため、低アルブミン血症では血清Caは見かけ上低値となり、Payneの式で補正を行う必要がある。